

後援会理事

(略)

課外活動に対する補助金

(略)

広報活動

広報の活動としては、下記 URL の薬学部学生後援会のホームページ管理を行っております。内容としては、総会のご報告および保護者懇親会のご案内・ご報告等を行っております。ご質問等ございましたら、広報担当の杉本 (ksugimo@pha.u-toyama.ac.jp) までご連絡ください。

薬学部学生後援会のホームページ

<http://www.pha.u-toyama.ac.jp/koenkai/index-j.html>

薬剤師国家試験対策（対象：薬学科6年次生）

- 第99回薬剤師国家試験

試験期日：平成26年3月1日（土曜日）及び同月2日（日曜日）

試験地：北海道、宮城県、東京都、石川県、愛知県、大阪府、広島県、徳島県及び福岡県

合格発表：平成26年3月31日（月曜日）午後2時

- 国試対策

国試対策は、国家試験に向けて各自でしっかりと学習していただくために、学習のきっかけをつくるとともに、学習の方向性をつかんでいただくことを趣旨としています。

学校法人医学アカデミー薬学ゼミナール：模擬試験(5回)8日間、講義(47コマ)12日間
 昨年度の実施内容に、セレクト模試2回分と講義2日間（弱点克服講義9コマ）を追加。

日	曜日	講義室	内容（対策講義科目は予定）	備考
7月5日	金3限	セミナー室8	ガイダンス I	
7月27日	土	セミナー室8	<u>セレクト模試 I（全員）</u>	
9月7日	土	セミナー室8	<u>セレクト模試 II（全員）</u>	
11月12,13日	火, 水	セミナー室8	全国統一模擬試験 I(全員)	
11月14日	木	302講義室	ガイダンス II、対策講義（物理）	
11月15日	金	302講義室	対策講義（化学）	質問対応・個別補講
11月20日	水	402講義室	対策講義（生物）	質問対応・個別補講
11月22日	金	302講義室	対策講義（物理）	質問対応・個別補講
12月4日	水	402講義室	対策講義（病態・薬物治療）	質問対応・個別補講
12月6日	金	302講義室	対策講義（薬理）	質問対応・個別補講
12月11日	水	402講義室	対策講義（衛生）	質問対応・個別補講
12月16日	月	102講義室	対策講義（実務）	質問対応・個別補講
12月18日	水	402講義室	対策講義（法規・制度・倫理）	質問対応・個別補講
12月20日	金	302講義室	対策講義（薬剤）	質問対応・個別補講
1月6,7日	月, 火	セミナー室8	全国統一模擬試験 II(全員)	
1月22日	水	402講義室	<u>弱点克服講義（学生希望科目）</u>	質問対応・個別補講
2月3,4日	月, 火	セミナー室8	全国統一模擬試験 III(全員)	
2月12日	水	402講義室	<u>弱点克服講義（薬ゼミ推奨科目）</u>	質問対応・個別補講

- 費用

対策一式（講義・模擬試験）の見積額は2,488,125円で、受講者一人あたり約43,652円となります。学生後援会から薬学科6年次生(56名)に対して、**一人あたり約15,632円**(昨年度：15,238円)を支援する予定です。最終的な個々の学生の負担額は、対策費用**28,000円**と別途購入の講義テキスト(青本)費用**28,560円**をあわせて**56,560円**となります。

対策一式（講義・模擬試験）：2,488,125円

受講者数 薬学科6年次生56名 + 既卒者1名（補助対象外）= 計57名

個人負担 講義・模擬試験：43,652円 - 15,652円（学生後援会補助） = 28,000円

[昨年度 35,238円 - 15,238円（学生後援会補助） = 20,000円]

テキスト（青本）：28,560円（定価35,700円）

[昨年度 26,800円（定価33,500円）]

2013年度 富山大学 国家試験対策講習会 時間割

2013年10月13日現在

講義日	曜日	第222回全国統一模擬試験 I					講師名	講義室	使用テキスト
		3時間	4時間	5時間	16:00～				
11/12,13	火・水							セミナー室8	
11月14日	木	国試ガイダンスⅡ					五味	302	青本2014年版 オリジナル問題 ①
講義日	曜日	1時間 9:00～9:30	2時間 9:30～10:50	3時間 11:00～12:20	4時間 13:10～14:30	5時間 14:40～16:00	講師名	講義室	使用テキスト
11月15日	金	化学					五味	302	青本2014年版 ② オリジナル問題
11月20日	水	生物					山下	402	青本2014年版 ③ オリジナル問題
11月22日	金	物理					松原	302	青本2014年版 ① オリジナル問題
12月4日	水	病態・薬物治療					下野	402	青本2014年版 ⑦ オリジナル問題
12月6日	金	薬理					曾根	302	青本2014年版 ⑤ オリジナル問題
12月11日	水	衛生					佐藤	402	青本2014年版 ④ オリジナル問題
12月16日	月	実務					生越	102	青本2014年版 ⑨ オリジナル問題
12月18日	水	法規・制度・倫理					尾島	402	青本2014年版 ⑧ オリジナル問題
12月20日	金	薬剤					松本	302	青本2014年版 ⑥ オリジナル問題
1/6,7	月・火	第223回全国統一模擬試験Ⅱ						セミナー室8	
1月22日	水	既出問題テスト(30分) (薬務)					質問対応・個別補講	402	青本2014年版 オリジナル問題
2/3,4	月・火	第224回全国統一模擬試験Ⅲ						セミナー室8	
2月12日	水	既出問題テスト(30分) (法規・制度・倫理)					質問対応・個別補講	402	青本2014年版 オリジナル問題

<お知らせ>

・テキストとして薬ゼミ国家試験対策参考書「青本2014年版」・問題プリントを使用予定

該当するテキストを必ず持参して下さい。

・事情によりスケジュール日程の中で科目の入れ替えの場合がございます。その場合は早めに連絡いたしますので予めご了承下さい。

TOEIC 講習会・TOEIC-IP テスト受験による就職支援

TOEIC 担当：名執・山崎

1. 二つの活動内容

TOEIC＝国際英語コミュニケーション能力試験（英語コミュニケーション能力の物差しとして通用）

(1) TOEIC 講習会の開催（11月の第一土曜日に実施）

（実施目的）TOEIC 受験のための学習方法の伝授と指導

(2) TOEIC-IP テスト（団体特別受験制度。IP:Institutional Program）（キャンパステスト）

（冬休み明け1月の最初の土曜日に実施）

* 公式認定証は発行されないが、格安。 * 過去問を使用＝有効性は TOEIC 公開テストと同等。

（注）企業・大学院入試で公式証明証を求める場合もあるので注意！

（実施目的）講習会で学んだことを、自分で IP テストまでの2ヶ月の間に実践し、TOEIC に挑戦する。
＝学力の確認、目標の再発見。

【二つの活動を通してのねらい】

- A. 学習方法を理解する（講習会）。（11月）
- B. 自分の学力、課題を知る（IP テスト）。（1月）（11月から1月までの間、自己学習）
- C. 継続的に TOEIC／英語学習に取り組む風土（学生文化）を築く。

2. 支援対象と支援内容

－ 創薬科学科（3年以降）＝主たる支援対象

- 1. 講習会への優先的参加と受講費の支援（3,4年生全員が対象）
- 2. 講習会教科書代の支援（1回分）。
- 3. TOEIC-IP テスト（杉谷キャンパス実施（1月分））の受験費（1回分）

－ 薬学科（3年以降）（および薬系大学院生）＝追加枠内での支援（一定の受講料で参加を認める）

受講料は 5000 円（教科書代を含む）（IP テストは各自自費で参加）

3. 昨年度の実施内容

(1) TOEIC 講習会

名古屋イーオン社から、TOEIC 指導に精通した講師を招き、土曜日一日、13:00～19:00 で集中講義。

* 2クラスで実施。（2クラス目講師代は薬学部長裁量経費による）参加人数：64名（前年度：45名）

(2) IP テスト（1月に杉谷で実施）の成績の結果（TOEIC 講習会受講者の成績）

平成 24 年度（受験者数：24 名）

・最高点：760 点 ・平均点：493.8 点 ・最低点：340 点

（参考 1）H23 年度の成績 平均 511 点（1日の集中講義方式、イーオン社講師に依頼）*27 名受験：

H22 年度の成績： 平均 508 点（1日の集中講義方式、イーオン社講師に依頼）

H21 年度の成績： 平均 503 点（1日の集中講義方式、イーオン社講師に依頼）

H20 年度の成績： 平均 459.5 点（8 週週末を利用し、県の講師に依頼）

（参考 2）H20 年度で3年次 450 点程度の学生が修士1年で 700 点を突破し就職 →★この水準を高める！

（参考 3）武田製薬 新卒 TOEIC730 点を採用条件（足りり）。

【課題】 IP テスト参加人数の拡大（「学習していないから受験しない」は駄目 → まずは受験！）

→①（薬学部）受験意識の徹底：年末の研究室配属時に教務委員会からも通知。

→②（外部講師）たとえ学習時間が少ししか取れなくても受験するよう指導を依頼。

4. 今年度についての中間報告

(1) 実施内容：

A. TOEIC 講習会：11月2日（土）実施予定。イーオン社講師（名古屋）2名。

2クラス各5時間の集中講義＋2ヶ月間のメール事後指導

（経費）（1）後援会で1クラス分講師代と1クラス分メール事後指導代、全クラス分の教科書代

（2）学部（学部長裁量経費）で1クラス分講師代と1クラス分のメール事後指導代

★(今年のプログラム) 入門コースとスコアアップコースのレベル別で2クラス開設:

① 【入門コース】 TOEIC の基本対策。リスニング対策。TOEIC 500 点台を目指す学習法の伝授。

対象者: TOEIC講習会初参加者(ただし、すでにTOEIC 500点台を取得した学生、ないし、
相当の学力・TOEICの知識を備えている(と自分で判断できる)学生は②のコースを受講可)

13:00~13:30 ① TOEIC概要 TOEICとは? 昨今の受験傾向など
13:30~14:50 ② 音読トレーニング「音読」を通じてTOEICの効果的な学習法をご紹介
14:50~15:10 休憩
15:10~16:20 ③ TOEIC講座(リーディング)☆即効性がある勉強方法、英文を読む前の準備を紹介
16:20~16:30 休憩
16:30~17:40 ④ TOEIC講座(リスニング)☆TOEICリスニング問題のコツを紹介
17:40~18:00 休憩
18:00~18:20 ⑤ 英語力診断ミニテストオリジナルテストで、自分の英語力の長所、短所を診断
18:20 18:40 ⑥ English Quizzes英語で英語を理解する訓練をクイズ形式で行います
18:40~19:00 ⑦ 添削講座講座終了後も、自宅で音読を続けましょう。レポートの報告方法

② 【スコアアップコース】 TOEICのスコアアップ。TOEIC 700点台を目指す学習法の伝授。

対象者: 再受講者。ただし、初受講者でもすでにTOEIC 500点台を取得した学生、ないし、
相当の学力・TOEICの知識を備えている(と自分で判断できる)学生は受講可。

13:00~13:30 ① TOEICの準備時間配分、問題の取り捨てる選択の仕方など
13:30~14:50 ② 高得点取得のための必須スキルスキミング、スキヤニングなど効果的なスキルを取得
14:50~15:10 休憩
15:10~16:20 ③ TOEIC講座Parts 5 and 6: 句動詞に関する問題 Part 7: 英文の構造の理解
16:20~16:30 休憩
16:30~17:40 ④ TOEIC講座Part 4: 説明文問題「質問と選択肢」
17:40~18:00 休憩
18:00~18:50 ⑤ 音読トレーニング「音読」学習法の再確認、自己流になっていないかをチェック
18:50~19:00 ⑥ 添削講座講座終了後も、自宅で音読を続けましょう。レポートの報告方法

★参加希望状況(10月18日募集締め切り): 入門コース 35名(創薬29名+薬学7名)
スコアアップコース 8名(創薬6名+薬学1名)
(合計:43名(創薬36名+薬学7名))

B TOEIC-IPテスト(杉谷):1月11日(土)実施予定。

【重要】今年度から受験料 3,300円 (TOEIC実施組織と富山大学との提携により、約1000円値引き)

5. 展望

- ① レベル別2クラス制は継続。→ スコアアップ受講者が多く出るよう底上げが必要。
- ② 日常的な対応の充実化も(コンピューターによる自己学習(CALL), オリエンテーション, 参考書紹介, アドバイス)。★来年度からは、「TOEICテスト演習2000コース」(ALCネット)が学内LAN上で動く。
- ③ ★ TOEIC-IPテスト(キャンパステスト)が今年度から3,300円で受検できる(前回までは4,040円)。

6. 父兄の皆さんへのお願い

1, 2年次からの英語学習の意識づけをお願いします。=自費で事前にTOEIC-IPテストを受検しておくのも良策。三年次のTOEIC講習会までに500点をクリアしたなら、スコアアップコースから受講できます。

就職状況（平成 24 年度）

薬学部 97 名

薬学科（48 名）

製造業	: 7 (1)
薬局を含む卸売業小売業	: 21 (10)
医療福祉（病院関連）	: 15 (8)
サービス業	: 3 (1)
公務員	: 2 (1)

創薬科学科（48 名）

製造業	: 1 (1)
公務員	: 3 (1)
進学	: 44 (13)

薬科学科（1 名）

進学	: 1
----	-----

大学院医学薬学教育部博士前期課程 薬科学専攻 31 名

創薬科学科（48 名）

製造業	: 19 (4)
大学などへの就職	: 1 (1)
学術研究専門サービス	: 1
公務員	: 2 (1)
進学	: 8 (3)

大学院医学薬学教育部博士課程 薬科学専攻 13 名

製造業	: 2
医療福祉（病院関連）	: 8 (4)
大学などへの就職	: 3

その他

学部生、大学院生の研究活動（平成 24 年度）

- ・学生ベスト発表賞（日本生化学会北陸支部第 30 回記念大会 2012 年 5 月）
田中 智大（大学院生；がん細胞生物学研究室）
- ・学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部第 124 回例会 2012 年 11 月）
田中 智大（大学院生；がん細胞生物学研究室）
- ・学生講演賞（日本化学会第 92 回春季年会 2012 年 3 月）
梶野 雅起（博士課程学生；薬化学研究室）
- ・Poster Award (Symposium on Molecular Chirality ASIA 2012 2012 年 5 月)
大石 雄基（博士前期課程学生；薬化学研究室）
- ・ポスター賞（第 23 回基礎有機化学討論会 2012 年 9 月）
高嶋 俊輔（博士課程学生；薬化学研究室）
- ・プレゼンテーション賞（平成 24 年度有機合成北陸セミナー2012 年 10 月）
大石 雄基（博士前期課程学生；薬化学研究室）
- ・学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部第 124 回例会 2012 年 11 月）
大石 雄基（博士前期課程学生；薬化学研究室）
- ・学生優秀発表賞（第 13 回 Pharmaco-Hematology シンポジウム 2012 年 6 月）
山崎こず枝（薬学科 5 年；分子細胞機能学研究室）
- ・学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部第 124 回例会）
李 朝香（博士前期課程 2 年；分子細胞機能学研究室）
- ・学生優秀発表賞（日本薬学会第 132 年会 2012 年 3 月）
佐々木宏平（博士課程 1 年；薬用生物資源学研究室）
- ・学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部第 124 回例会 2012 年 11 月）
本領 智（大学院生；薬物生理学研究室）
- ・学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部第 124 回例会 2012 年 11 月）
市原 克則（博士課程 3 年；病態制御薬理学研究室）
- ・学生優秀発表賞（日本薬学会第 132 年会 2012 年 3 月）
山浦 静（学部生；医薬品安全性学研究室）
- ・学生優秀発表賞（日本薬学会北陸支部第 124 回例会 2012 年 11 月）
石川 雄大（薬学科 6 年；薬物治療学研究室）
- ・優秀演題賞（第 14 回日本神経消化器病学会 2012 年 11 月）
李 在敏（博士課程 3 年；消化管生理学分野）